

グローバルリスクマネジメント研修(2日間研修)

不確実性が高まる世界のリスクへの対応力を磨く

研修の趣旨

グローバルビジネスでは日本の常識では想定できないリスクに晒されることが多く、深刻な被害を受けることも少なくありません。不確実性が高まる世界で、途上国での仕事の増加、文化衝突、気候変動、テロやクーデターなどのカントリーリスクは高まる一方です。本研修はビジネス、生活リスクを含め、海外の治安分析官を長年勤めてきた講師による実践的リスクマネジメントスキルを習得することが目的です。

習得を目指す項目

- ・旅行リスク、生活リスク、ビジネスリスク(交渉、労務、規制)、テロ、クーデター、自然災害リスクを理解する。
- ・危機を生む5つの要素を理解し、危機の未然防止のための的確なリスクマネジメントスキルを習得する。
- ・危険を増幅させる「やってはいけないこと」を理解する。(生活慣習、セクハラ、パワハラ、人種差別など)
- ・GRC(ガバナンス、リスクマネジメント、コンプライアンス)、PDCA運用の重要性を理解する。
- ・危機発生後の適切な対処と被害拡大防止、復旧の要点を理解する。



グローバルリスクマネジメント研修コースアウトライン（2日研修1日目）

Time	Items	Learning & Contents	Methods
9:00～	1、オリエンテーション ・研修の狙い	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の狙いを明確化する/習得するスキルや知識の確認 ・自己紹介/海外リスクのイメージ 	
9:20～	2、グローバルリスクを考える	<ul style="list-style-type: none"> ・出張準備でリスクに備える事項を抽出し、話し合う（ビザ、パスポート他） ・中国、ベトナム、アメリカで仕事を行う上で予想されるリスクを考えてみる 	Q & A Discussion
9:50～	3、グローバルリスクの概要を知る	<ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム到着後の移動で貴重品全てを奪われた事例 ・タイで起きた事例をもとに、海外特有のリスクへの対応を考える ・海外業務でリスクマネジメントが重要さを増している理由とは 	Case-study Lecture
10:40～	4、グローバル・リスクの実相	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に海外で起きている深刻な被害事例（テロ、誘拐、殺人、クーデター） ・リスク分類（カントリーリスク＝テロ・内戦・自然災害、健康、業務など） ・グローバルリスクマネジメント途上国と言われる日本と欧米の違い 	Case-study Lecture
12:00～	Lunch time		
13:00～	5、リスクの洗い出しと分類演習	<ul style="list-style-type: none"> ・中国で発生した問題事例から実際にリスクを抽出し、分類して発表する ・事例からリスク回避のために事前に準備できたはずの項目を話し合う ・リスクの分類方法と重要度を計る物指しとは 	Exercise Discussion Lecture
14:40～	6、多文化会議の混乱を検討する	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカでのミーティングで起きた事例をロールプレイでやってみる ・多文化会議での対立や行き違い、混乱を避け結果を出すための方法論を学ぶ ・マネジメント手法の違い、ビジネス文化の違いを理解する 	Role-play Lecture Discussion
16:10～ ～17:00	7、まとめと質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> ・海外業務でのリスクを確認する ・グローバル・リスクマネジメントの1日目の要点をまとめる ・質疑応答 	Lecture Q&A

グローバルリスクマネジメント研修コースアウトライン（2日研修2日目）

Time	Items	Learning & Contents	Methods
9:00～	1、1日目の研修の再確認	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル・リスクマネジメントを習得することの重要性 ・リスクの抽出と分類、被害回避のマネジメントとは 	
9:20～	2、有効なグローバルリスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・危機を生む5つの欠如を理解し、過信を棄て適切な対応力を習得する ・GRC（ガバナンス、リスクマネジメント、コンプライアンス）、PDCAの運用 ・被害を最小化するグローバル危機予防の危機管理マニュアルの作成 	Case-study Role-play
10:00～	3、グローバル・リスクコントロール	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク処理手段の選択順序 ・リスクコントロールの方法（危険回避、危険除去、危険防止、危険分散など） ・グローバルリスク処理とリスクオーナーの意思決定のあり方 	Case-study Lecture
10:40～	4、価値観の違いのリスク	<ul style="list-style-type: none"> ・マレーシアでの宗教への無知が引き起こした事例から学ぶもの ・リーガルコード社会のアメリカで人種、性差別の訴訟事例の検討 ・国別の「やってはいけない行為」、「話してはいけない話題」 	Lecture
12:00～	Lunch time		
13:00～	5、グローバル契約のリスクを知る	<ul style="list-style-type: none"> ・文化、商習慣、社会通念等の違いによる取引の基本的認識や理解のズレ事例 ・国によって異なる規制基準への理解とリスク回避のための専門家への相談 ・グローバル契約の根底にある徹底した性悪説認識 	Role-play Discussion Lecture
14:40～	6、現地での危険を管理する	<ul style="list-style-type: none"> ・マレーシア、中国の現地雇用の日本人によって発生した汚職事例の検討 ・ビジネスに関わる現地通訳の採用の注意点 ・現地のITインフラに関するリスクを考える（特に中国、東南アジア諸国） 	Case-study Lecture Discussion
16:10～ ～17:00	7、全体のまとめとマインドセット	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル・リスクマネジメントの要点の確認 ・グローバルビジネスに向かうマインドセット ・質疑応答 	Lecture Q&A